ロジスティクス研究会
ファックス通信
題　字
第三代東ト協会長
浅井時郎氏
ロジ研ホームページ
http://www.ttal.jp

ひびき

（一社）東京都トラック協会
ロジ研発行
編集人　中村克敏
東京都新宿区四谷３丁目１番８号
ＴＥＬ．０３－３３５９－４１３７
ＦＡＸ．０３－３３５９－６０２０

２０２０年１２月１０日発行　１２月号　Ｎｏ．３０７　ロジ研 年間統一テーマ 〜 協心戮力 〜

※※

◇『令和２年度 第２回本部連絡会について』

副本部長　本部連絡副委員長　吉本　商一
〔足立支部長／八千代運輸㈲〕

11月25日（水）東ト総合会館4階会議室にて、竹内政司副会長をお招きし、第2回本部連絡会を開催致しました。

昨年までは多摩支部の支部長として、会議の時などでは私の隣にいつもいらして、色々なことを教えて頂いていたのですが、今期より副会長として、本部の重要なポジションで尽力されています。

竹内副会長は、ロジ研初代本部長として、ロジ研の立ち上げと当時の歴史についてご説明くださいました。先輩達がどんな思いでこのロジ研を立ち上げたのか、そして、今のロジ研にその思いが残っているのか考えさせられました。

本部では、総務小委員会の委員長として、理事・評議員の割り当て数の見直しや支部体制の新たな検討など、今後の協会の在り方にも深く関わってくる大事な事項に取り掛かっておられます。また、環境委員会では、青柳保之前副会長の後を引き継がれ、グリーン・エコプロジェクトについて検討が進んでいくことでしょう。

ロジ研にとっての大先輩が、副会長として益々ご活躍されることを期待し、また私達も負けずに頑張っていかなければならないと実感しました。

私事ですが、11月2日（月）に左肩腱板断裂により手術をしました。思えば、一年半ほど前にスキーをしていて転んだことが原因ではあったのですが、普通に病院へ行っただけでは、よく言う五十肩としか診断されず、針治療やモヤモヤ血管やら気功までやりましたが治らず、最終的に紹介された病院でMRIを撮ったところ、あっさり原因が分かったという結果です。

皆さんも、もし、肩など痛くなった時には、五十肩と思わず一度MRI検査を受けてみるのも一考です。

◇『令和２年度 物流政策勉強会について』

副本部長　物流政策委員長　笠原　史久
〔多摩支部長／㈱ＮＴＳロジ〕

日頃より、ロジスティクス研究会の活動にご理解とご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。

物流政策委員長を仰せつかっております多摩支部（株）ＮＴＳロジの笠原史久でございます。

12月3日（木）東ト総合会館4階会議室において、物流政策委員会主催の勉強会を開催致しました。例年、関東運輸局の自動車交通部長をお招きし、トラック業界の喫緊の課題や動向などについてご講演を頂き、その後、行政側の意向や私達が抱える問題などについて、お互いに共有する場として意見交換をさせて頂いております。

今回は、自動車交通部長の飯沼宏規様より「トラック業界を取り巻く最近の動向」、同部貨物課長の菊池雅彦様より「貨物自動車運送事業にかかる取組について」というテーマでご講演を頂きました。

今年は「標準的な運賃」が公示されたこともあり、この標準的な運賃を、どのように荷主側に理解をしてもらい適用してもらえるかということの議論で、多くの時間を費やしました。

意見交換の中でもありましたが、私達の仕事は社会のインフラを支えている業界であり、かつ労働集約型産業ですから、安全・安心が第一ですので、適正な運賃を収受することで輸送の安全を確保することと、ドライバーさんが安心して働ける他産業並みの賃金を実現するということが大切ではないかと改めて感じました。

その為にも、荷主側にはホワイト物流へ参加して頂き、その中で、適正な運賃や適正な事業者が利用していることを確認して頂くことで、荷主側の経営者にまで業界の活動が浸透していくのではないかと思いました。

今後も物流政策委員会としましては、会員の皆様が関心のあることや問題となっていることをテーマとして、行政の方々と情報共有が出来る委員会にして参ります。ご協力の程、宜しくお願い致します。

◇スケジュール《○ロジ研行事予定》

　2/2（火）　〈予 定〉　三組織合同セミナー（東ト総合会館7階大会議室・Web同時開催）
○ 3/10（水）　〈予 定〉　ロジ研チャリティーゴルフコンペ